

# 合成樹脂事業

## 独自の戦略商品の拡販、 カーボンニュートラルに向けた 取り組みを推進します

テクノUMG株式会社は、1963年に国内で初めてABS樹脂の生産を開始した会社のDNAを持ち、現在では、国内シェア50%を超えるトップメーカーとなっています。当部門の2022年度の業績は増収・減益、2023年度は増収・増益の見通しです。

主要販売先である自動車業界では、EV化、軽量化や多機能化、環境負荷低減が求められる中、当社独自の戦略商品は、自動車部品に広く採用されています。このような機能性に特徴を持つ商品を拡販するとともに、原料・燃料価格の高騰への適切な対応により、利益の

確保を図ります。また、2050年のカーボンニュートラルの達成に向け、工場におけるCO<sub>2</sub>排出量の少ない燃料への転換や、製品のリサイクル、環境負荷の少ない製品の開発・販売などに取り組んでいきます。

上席執行役員  
山脇 一公

### 高性能系樹脂

#### 事業の強み

- 独自技術による戦略商品の開発
- 広く深く市場を開拓するマーケティング力
- グローバルに対応可能な販売拠点とSCM体制
- 事業統合による生産効率、コスト競争力アップ

#### 事業環境認識

- 自動車生産台数の回復
- 自動車のEV化、軽量化、環境負荷軽減ニーズの高まり

### 環境循環型系樹脂

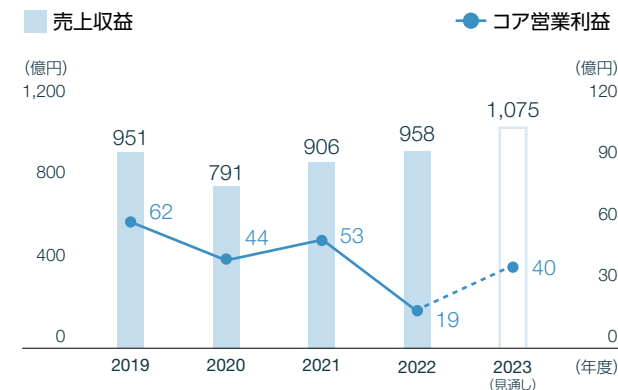
#### 事業の強み

- サークュラーエコノミー推進による製品ライフサイクル構築
- バイオマス原料の素材研究・開発

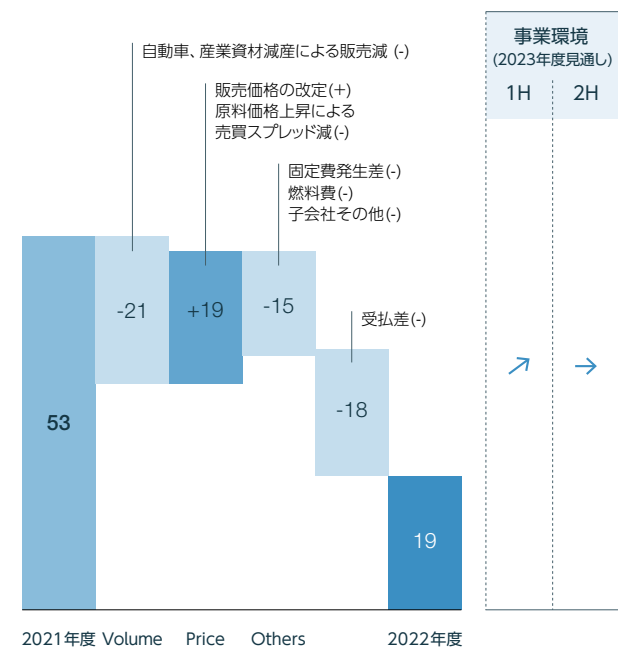
#### 事業環境認識

- カーボンニュートラル、脱炭素社会への要請
- 生物多様性への対応

### 売上収益／コア営業利益



### コア営業利益差異分析(億円)



## トピックス

## 合成樹脂事業 戦略製品の紹介

## きしみ音対策材 (HUSHLLOY®)

自動車のプラスチック部品のはめ合わせ箇所では、部品同士の擦れによって不快なきしみ音が発生します。これは接触面に生じる摩擦振動によるもので、製品設計における大きな課題となっています。「HUSHLLOY®」はこのきしみ音に対して画期的な効果を発揮し、自動車内の静寂性を確保することができます。効果は永続的に持続し、環境負荷の低減にも貢献します。



## 無塗装高外観材料 VIVILLOY®

「VIVILLOY®」は、耐候性材料やアロイ製品の長年にわたる販売・供給を通じて培った独自のポリマー開発技術をもとに開発した、無塗装用途でも高発色を発現する材料です。無塗装でありながら塗装に近い深みや鮮やかな発色で、複雑な形状を再現できます。塗装工程が不要となり、お客様のコストダウンにつながります。



## めっき用高密着樹脂 PLATZON®

「PLATZON®」は、優れためっき密着性と加工性を持った、特別に開発されたPC/ABS樹脂です。さまざまな成形加工条件、エッチング条件に対し、安定しためっき密着性能を発現し、高い歩留まりの実現が可能です。



## 新市場開拓と触感改良材料

新市場の開拓に向けて、ロボット向け樹脂材料を展示会に出展しました。独自のポリマー配合技術により開発した、触って心地良いソフトな手触りの「触感改良材料」は、ABS樹脂の特長である良好な成形性を維持したまま、樹脂の硬さやエラストマー特有のべたつきを改良し、滑らかで柔らかい触感を付与しており、ロボット市場で幅広い用途が見込まれます。多様な機能性を付与した材料により、今後成長が見込まれるロボット市場への供給拡大を目指します。



意匠性を付与した成形品

## 脱炭素社会に向けての取り組み

脱炭素社会移行への要請は、日増しに大きくなる中、カーボンニュートラル実現に向けて、マイルストーンを設定し、全部門・全世代の社員が一丸となって取り組みを推進しています。テクノUMG株式会社では、2050年カーボンニュートラルの実現を目指したプロジェクトを推進しています。また、生産時に排出されるCO<sub>2</sub>削減に向けて、燃料転換、再生可能エネルギー利用を検討しています。

## お客様および社会的課題の解決に貢献する材料

当社グループは、独自の技術・開発力で創りあげた高い機能性を持つ材料の供給を通じて、お客様および社会の課題解決に貢献しています。たとえば、きしみ音を抑制する材料や、高い耐候性を持ち長く使用できる材料、ゴムのようにグリップ力が増す材料など、従来では実現できなかった高機能な材料を開発しています。今後も、引き続き、社会課題解決に貢献する材料の開発にチャレンジしていきます。



テクノUMGの製造拠点。宇部事業所(左上)、大竹事業所(右上)、四日市事業所(左下)